

# 鉄道ピクトリアル

2022年8月号 Vol.72 No.8 通巻No.1001

## 〈特集〉D51形蒸気機関車

■表紙 国鉄当時のD51 498&1001……………進藤 匡・福田静二

(D51 498) 八王子機関区 1972-10-10 進藤 匡

(D51 1001) 鶴岡 1971-8-28 福田静二

## ■グラフ

### 国鉄蒸気機関車の代名詞 (1～8ページ)

……………進藤 匡・沢柳健一・星 晃・岩倉 明・有原和彦  
宮崎隆太郎・伊藤義郎・南館克義・岡本文彦・辻阪昭浩

### 現代に生きるD51 (105～115ページ)

……………目黒義浩・与野正樹・石原裕紀・高木喜一・浅田丈司  
……………渡邊裕太郎・金子 聡・羽賀元彦・遊川 清・佐藤啓太郎  
富村哲男・柴田康敬・今泉博之・井上英樹・岡田光紀ほか

\*

D51形態観察……………写真：今井和彦・福田静二ほか… 42

D51懐古……………写真：米原晟介・有原和彦ほか… 56

\*

〔JR東海HC85系量産車／JR東日本E493系・GV-E197〕 116～117  
系／東急初代5000系復原保存へ 131

運行終了した北のエース 回想 JR北海道キハ283系……………松居 国男…118

相模鉄道の話……………構成：大里信之…119

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)……………120

JR東海名古屋工場耐震化に伴う新検修設備公開……………128

全編成完了 JR東日本E257系転用改造・機器更新車の動き

……………日向 旭…130

連載・昭和の鉄景(第68回)……………椎橋 俊之…134

## ■本文

今月の話題：D51形蒸気機関車……………編集部… 9

D51形の技術・機構と保守整備の回想……………三品 勝暉… 10

D51じゃないとダメなんです……………椎橋 俊之… 29

現代に生きるJR東日本D51 498の整備と装備を見る

……………服部 朗宏… 60

D51その一族—1115分の1の素顔— EXTRA……………進藤 匡… 70

蒸気機関車と共に歩んだ転車台……………小西 純一… 90

伯備線D51形とその運用について……………三宅 俊彦…150

\*

鉄道の話……………編集部… 59

### 1000号記念企画

「鉄道ピクトリアル」通巻1000号を振り返って〔Ⅲ〕  
……………聞き手・構成：和田 洋…135

### 鉄道技術との60年②

—鉄道発展のための遺言(3) これからの日本の鉄道界のあるべき姿—

……………曾根 悟…145

書評(689)『名古屋鉄道の貨物輸送』……………三木 理史…158

5月のメモ帳……………159

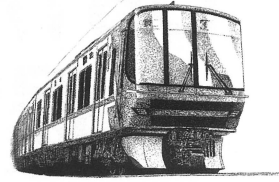
読者短信・情報ファイル……………160

後部車から……………163

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

## D51形蒸気機関車

150周年を迎えるわが国の鉄道の中で、輸送や技術において大きな功績を残した車両は数多いが、蒸気機関車では総合的に捉えてD51形が代表的な形式と言えるだろう。D51形は1936(昭和11)年その第1号機が誕生し、以来1944年まで1,115両が製造された。機関車1形式でこれだけ多数の導入例は、今日に至るまで例を見ない世界的にも記録的な両数である。輸入技術でスタートした蒸気機関車は大正期に国産化を確立し、8620・9600形といった蒸機が導入され、さらに技術開発が進められた結果、C51・D50形などの優れた機関車が開発された。その後、当時の輸送需要に応じたC10・11形などの小型蒸機の新製で培われた合理的設計手法をもとに、D50形の仕様・性能を発展したD51形が新製されたのである。D51形は近代化機関車の標準形式と位置づけられ、戦時中の輸送を担った。

戦後の輸送混乱期においてD51形の存在感はますます高まり、北海道から九州に至る全国津々浦々で活躍した。線路条件や輸送需要に適合した性能を有し、幹線で使い勝手の良い機関車として乗務員など鉄道現場の評判も上々であったという。一方、新製1,115両のD51形は構造的にも多種多様である。当初のボイラ上部に長いオオイを取り付けた半流線型をはじめ、増備の過程で使用材質や機器、部品取付方などで改良が加えられていった。また、使用線区や配置区などでもきめ細かい改良が施されており、一部は戦後まもなくC61形やD61形に改造された。D51形は1960年代後半まで廃車はわずかで、多くが現役で運用されたが、その後国鉄の動力近代化による蒸機全廃計画のもとで急速に退役していった。現在、JR東日本とJR西日本で1両ずつが復活し、臨時列車やイベントで使用され、往時の技術を今に伝えている。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI  
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda  
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan